

横田基地と福生市のコミュニティー、合同防犯パトロールを実施 *Yokota AB, Fussa community partner in safety*

January 4, 2024

By Airman 1st Class Samantha White
374th Airlift Wing Public Affairs

チーム横田は12月22日、東京・福生市で福生警察署や地域の住民とともに、年末恒例の合同防犯パトロールを行った。年末に福生市内の繁華街を巡回するこの合同パトロールは、地域の安全を促進するとともに、米空軍と近隣のコミュニティー同士のパートナーシップを体現する。

パトロール出発式の挨拶で、第374空輸航空団司令官アンドリュー・ラダン大佐は、福生警察署の継続的なパートナーシップに感謝の意を表明し、次のように述べた。

「横田基地の人々と地元のコミュニティーの安全は、双方にとって最優先事項だ。今日、官民一体となって地域のパトロールを行えることに心から感謝している」

今年は、80人以上の参加者が福生市内の夜の繁華街をパトロールした。

軍人、警察官、ボランティアたちは、防犯、テロ対策、災害への備えの意識高揚を図るための横断幕を掲げて協力を呼び掛けた。

「今後も引き続き福生警察署との合同防犯パトロールに参加し、地域貢献と犯罪撲滅のための連携に努める」とラダン大佐は語る。

